

2025年度
八戸学院大学
別科助産専攻
別科助産専攻選抜

母性看護分野

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かない。
- 2 筆記用具は黒色の鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
- 3 問題冊子に印刷不鮮明、ページの落丁などがあるときは、手を挙げて監督者に伝える。
- 4 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。

2025 年 別科助産専攻入学試験問題

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1. 日本の母性看護・周産期看護に関連する法律の問題である。以下の項目が定められている法律を下記から選び書きなさい。

「育児介護休業法」	「戸籍法」	「児童福祉法」	「男女雇用機会均等法」
「母子保健法」	「母体保護法」	「労働基準法」	

- ①事業主は、女性労働者が妊産婦のための保健指導または健康診査を受診するための時間を確保できるようにする。
- ②妊娠の届け出と母子健康手帳の交付。
- ③出生体重が 2500 g 未満の乳児が出生したときは、保護者が市町村に届け出を行う。
- ④使用者は、妊娠中の女性が請求した場合においては、他の軽易な業務に転換させなければならない。
- ⑤女子に対して、厚生労働大臣が指定する避妊用の器具を使用する受胎調節の実地指導は、医師のほかは、都道府県知事の指定を受けた者でなければ業として行ってはならない。ただし、子宮腔内に避妊用の器具を挿入する行為は、医師でなければ業として行ってはならない。
- ⑥不妊手術を受けた者が婚姻しようとするときは、その相手方に対して、不妊手術を受けた旨を通知しなければならない。
- ⑦出生の届け出は、出生地でこれを行うことができる。
- ⑧事業主は、小学校就学前の子を養育する労働者が請求したときは、労働時間を延長してはならない。
- ⑨乳児家庭全戸訪問事業において、乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する情報の提供並びに乳児及びその保護者の心身の状況及び養育環境の把握を行う。
- ⑩市町村は、厚生労働省令の定めるところにより、妊産婦健診、乳児・1 歳 6 か月児・3 歳児健診を実施する。
- ⑪使用者は、6 週間（多胎妊娠の場合は 14 週間）以内に出産する予定の女性が休業を請求した場合は、その者を就業させてはならない。
- ⑫生後満 1 年に達しない生児を育てる女性は、1 日 2 回各々少なくとも 30 分、その生児を育てるための時間を請求することができる。

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	
⑩		⑪		⑫	

2. 更年期と更年期症状、更年期障害に関する文章である。() にあてはまる語句を書きなさい。

更年期とは、閉経の前後 (①) 年間とされる。2024 年、経済産業省は女性特有の健康課題による経済損失の試算は、更年期症状では (②) 円といわれている。更年期症状は、血管運動神経症状である (③) や (④) など、精神的症状である (⑤) や (⑥) などがある。更年期症状の中で、(⑦) に支障をきたす病態を更年期障害と定義される。更年期障害の治療は、(⑧)、(⑨)、カウンセリング、認知行動療法などである。更年期以降の女性で特に注意すべき疾患は、(⑩) と (⑪) である。

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	
⑩		⑪			

3. 新生児死亡率の定義と計算式を書きなさい。

定義	
計算式	

4. 妊産婦死亡の定義を書きなさい。

定義	
----	--

5. 生殖医療に関する問題である。以下の問いに答えなさい。

1) 不妊症に関しての文章である。() にあてはまる語句を書きなさい。

不妊症とは、夫婦が妊娠を希望し(①) 年以上性生活を行っているにもかかわらず妊娠しない場合をいう。不妊因子には、女性因子と男性因子があり、割合は(②) である。不妊治療は先に(③) を行い、不妊原因に見合った治療を行う。

不妊治療における妊娠方法は、(④)、(⑤)、生殖補助医療がある。生殖補助医療とは、採卵や採精し、(⑥) や(⑦) を行い、培養後の(⑧) を子宮内に移植する(⑨) などを含む医療技術の総称である。

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧		⑨	

2) 不妊治療後、特に生殖補助医療によって成立した妊娠・出産にはどんな問題点があるか、書きなさい。

6. 新生児の呼吸障害についての文章である。() にあてはまる語句を書きなさい。

新生児一過性多呼吸の原因は、(①) の吸収障害により、貯留した(①)が、細気管支を圧迫し、
(②) 量が減少するために多呼吸になる。

新生児呼吸窮迫症候群とは、肺サーファクタントの欠乏により起こる。臨床症状としては、多呼吸、
(③) 呼吸、(④)、(⑤) があげられる。胸部X線写真では、(⑥) 様陰影がみられる。

胎便吸引症候群とは、子宮内の胎児が (⑦) となったことにより、胎児が子宮内で排便をする。
それにより、臨床所見に (⑧) がみられ、胎児のあえぎ呼吸により、気管内に胎便を吸引することで

発症する。

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧			